平成２８年度第５回茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会概要

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日時　　平成２９年１月２４日（火）

 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　１４時００分～

　　　　　　　　　　　 　　　　　　　場所　　本庁舎４Ｆ　会議室１

　議事

　　議題１　避難行動要支援者支援計画（全体計画）（たたき台）の概要説明について（意見聴取）（資料１－１、１－２）

　　**→　委　員**妊産婦や乳幼児等は、避難行動要支援者に入るのか。

　　**→**　**事務局**　避難行動要支援者は、茅ヶ崎市地域防災計画に定める要配慮者のうち特に支援が必要となる資料１－１のＰ１０にある①～⑤としている。

**→　委　員**１３，０００人全ての情報を平常時から提供することを強制でき

ないのか。

　　**→**　**事務局**　災害時については、必要に応じて必要な情報を全て提供することとなるが平常時については個人情報保護法の観点から本人同意を得た情報を避難支援等関係者に提供することとなる。

市としては、なるべく多く平常時から地域への情報提供に同意をいただけるよう働きかけたいと考えている。

**→　委　員**災害時には１３，０００人全ての情報が提供されるのでなく、必

要な地域に必要な情報が提供されるという考え方でよろしいか。

　　**→**　**事務局**　その通りである。例えば、ある地域で安否確認を行っていただくことになれば、その該当地域の避難行動要支援者の情報を必要に応じて提供することとなる。

**→　委　員**顔の見える関係づくりや安否確認方法のイメージあれば教えて

いただきたい。

　　**→**　**事務局**　基本的に向こう三軒両隣の中で安否確認していただくことをイメージしている。また、昨年各自治会にアンケート調査を実施したが、今後も引き続き調査を行い、地域の取組実態を把握し、共助の取り組み強化に活かしていきたい。

**→　委　員**地域で共助を行うということには賛同するが、自助あっての共助

であると考えているため、自助の取り組みを強化できるようなこ

とを計画に盛り込んでいただければと考えている。

　　**→**　**事務局**　自助の取り組みは、重要であるためをそのような考え方を計画に位置付けている。

**→　委　員**日頃の見守りとはどのようなことを言っているのか教えていた

だきたい。

　　**→**　**事務局**　民生委員や自治会の方、実際に日頃から支援いただいている関係者などの地域の方々が要支援者を日頃から気にかけることで災害時の重層的な支援に繋げたいと考えている。

**→　委　員**同意確認通知の返信がない方についての対応はどう考えている

のか。

　　**→**　**事務局**　来年度に追送する予定である。それでも返信がない方については、別の方法でアプローチしていきたいと考えている。

　　議題２　指定地域密着型サービス事業所の指定更新等について（意見聴取）（資料２－１、２－２、２－３、２－４）

→　**委　員**　休止届の出ている地域密着型サービス事業者を利用している方９名の引き継ぎはどこがやるのか。

→**事務局**事業者が行うが、市でも事業者から報告を受けている。

→　**委　員**　廃止届のでている地域密着型サービス事業者を利用している方の

移る施設は決まっているのか。

→**事務局**決まっていない利用者もいるが、比較的元気な利用者であるため、

本人の意向を含め、ケアマネージャーと調整中である。

　　議題３　地域密着型サービスの公募について（報告）（資料３）

　　→　**委　員**　公募について既に手が挙がっている事業者等はあるのか。

→**事務局**いくつかの事業者からは、既に問い合わせをいただいている状況

である。

議題４　茅ヶ崎市介護予防・日常生活支援総合事業の実施について（報告）

（資料４－１、４－２、４－３、４－４）

→　**委　員**サービスＡの従業者の資格要件の緩和とは具体的にはどういう

ことを表しているのか。

→　**事務局**　サービス提供に際して必要な資格（介護初任者研修修了等）を持

っていなくても、市が実施する研修修了者であれば従事していた

だくこととした。

人材育成について、茅ヶ崎市が実施して担い手を育成することで

雇用促進を図れると考えている。

　　議題５　その他

　　**→　質疑等は特になし**